

えがお えひめ愛顔の子ども芸術祭 2025

期間 2025年10月18日(土) - 11月3日(月・祝)

会場 えひめこどもの城 園内各地

えひめ愛顔の子ども芸術祭とは？

えひめ愛顔の子ども芸術祭は、自然の中での創作や鑑賞、遊び等を通じて、子どもたち一人ひとりの個性を伸ばし、新たな可能性の発見を目指すとともに、誰もが気軽にアートに触れ、愛顔で楽しめることを目的とし、2025年で6回目の開催となります。

テーマは「森のいのち」。森の中にある様々な植物や生き物を通じて、自然とのつながりや大切さを学びながら創作する作品を展示します。

イベントスケジュール

10.18(土)

オープニングイベント	〔場所〕 多目的ホール	15:00-16:00
ハプニング縁日	〔場所〕 芝生広場（雨天時は児童館内）	13:00-15:00

10.19(日)・25(土)

アートワークショップ 「つなげる つながる」	〔場所〕 19日:多目的ホール 〔場所〕 25日:研修室	10:30-12:00 13:00-14:30
---------------------------	---------------------------------	----------------------------

11.1(土)

みんなで変身!!アートパレード	〔場所〕 芝生広場（雨天時は児童館内）	10:00-12:00 13:30-15:00
-----------------	---------------------	----------------------------

デジ森サウンドラボ	〔場所〕 芝生広場（雨天時は多目的ホール）	15:00-17:00
-----------	-----------------------	-------------

ハッピー☆ハロウィン2025	〔場所〕 全園内	10:00-16:00
----------------	----------	-------------

11.2(日)

キャラクターわいわいショータイム	〔場所〕 多目的ホール	13:00-15:00 (午前中は物販等)
------------------	-------------	--------------------------

身体表現作品〔パフォーマンス作品〕

全12アーティスト / 12作品

P1 愛媛県立伊予高等学校 書道部

開催日 10.19 午後

えひめけんりつ いよこうとうがっこう しょうぶ

本校書道部は全国大会入賞の実績を持つ伝統ある書道部です。今夏は3名の部員が全国大会に出場しました。個人作品や書道パフォーマンス、書道吟にも力を入れており、書道好きにはたまらない魅力溢れる部活動です。

作品名 萌動（ほうどう）

森の中で芽吹くいのちを描き、響き合う聲と息吹を表現しました。絡まる時代の鎖をほどき、残る未来の希望を信じながら、和の心を持って尊い森のいのちを思う気持ちを込めた書道パフォーマンスです。

応募時のコンセプト



P2 愛媛県立北条高等学校 吹奏楽部

開催日 10.18 午後・19 午前

えひめけんりつ ほうじょうこうとうがっこう すいそうがくぶ

私たちは、これまで吹奏楽コンクール全国大会へ5回出場を始め、各種全国大会に多数出場している県内屈指の実力校です。来年度北条清新高校への再編後は、楽器を新しくするなどさらにパワーアップしていきます！

作品名 VIVA VIVA HOJO

音楽を聴くと、虫の音、鳥の歌、木々がふれ合う音といった「森のいのち」にたどり着きます。愛媛が詰まった本校オリジナル「愛媛ぞなもしラプソディー」で、血湧き肉躍る私たちのパフォーマンスをお楽しみください！

応募時のコンセプト



P3 愛媛県立松山工業高等学校 吹奏楽部

開催日 10.25 午前・午後

えひめけんりつ まつやまこうぎょうこうとうがっこう すいそうがくぶ

私たちは「お客様に楽しんでいただける音楽に」をスローガンに日々練習に励んでいます。少人数でも音は本格派、みんなで楽しく活動しています。本日は、私たちの演奏を楽しんでいただけたら嬉しいです。

作品名 ともにいきる

私たちは、自然と人との共生をテーマに、吹奏楽と朗読による音楽劇「ごんぎつね」を上演します。吹奏楽の音色が森のいのちと溶け合い、朗読の言葉が木々の間をすり抜けるように響く、そんなひとときをお届けします。

応募時のコンセプト



P4 愛媛県立松山南高等学校 吹奏楽部・コーラス部

開催日 10.19 午後

えひめけんりつ まつやまみなみこうとうがっこう すいそうがくぶ・こーらすぶ

松山城のふもと、自然豊かな環境にある愛媛県立松山南高等学校吹奏楽部・コーラス部です。音楽を通して人と人とのつながりを大切にしながら、日々楽しく活動しています。

作品名 感謝

この芸術祭で私たちが大切にしているテーマは「感謝」です。日頃支えてくれている家族、先生、地域の皆様への感謝。そして、ふるさと・愛媛の自然と音楽への感謝。この想いを胸に、一曲一曲を大切に演奏します。

応募時のコンセプト



P5 愛媛県立松山聾学校

開催日 10.18 午前・午後

えひめけんりつ まつやまろうがっこう

松山聾学校には、5歳から18歳までの聴こえない子ども19名が在籍しており、普段から手話を使用してコミュニケーションをしています。今回は、高等部生徒が私たちのことばである手話でパフォーマンスをします。

作品名 松聾手話小鉢

『松聾手話小鉢』と称して、手話による群読、演劇、落語を披露します。短時間の作品ですが、今回のテーマである「森のいのち」のように長い年月を経て受け継がれてきた手話の文化を、多くの人に知ってほしいです。

応募時のコンセプト



P6 EHIME Mixing Park CK

開催日 10.18 午後

えひめ みくしんぐ ぱーく しーけー

私たちは子育て支援を目的として誕生した、発足4年目の習い事施設です。「子供にとっては学び場」「大人にとっては頼り場」となるような施設づくりをしており、みなさんにとって「もう一つの居場所」であり続けることを目指しています。

作品名 パルクールパフォーマンス

カメラマンが森の様子を撮りに散策に入ると、森の動物達が姿を現す。自然を目一杯使い主張してくる動物達の姿をパルクールの身体表現を使って再現しました。森の中から少しずつこどもの城に姿を見せる動物達を表現しました。

応募時のコンセプト



P7 小野日吉神社獅子舞保存会

開催日 10.18 午前・午後

おのひよしじんじゃ ししまいぼぞんかい

小野日吉神社獅子舞保存会では6つの演目が有りますが子供たちの1番人気です。いつかは『どんどこ』を踊れるようにと練習に励んでいます。

作品名 どんどこ

獅子舞は伝統芸能のひとつで獅子の姿を模した獅子頭をかぶり、舞を踊る儀式や祝祭演目を指します。獅子は古来より神聖な存在とされており、悪霊を払い、疫病や災厄から人々を守り、いのちをやどす意味が込められています。



P8 楠 萌生

開催日 10.26 11.2 午前・午後

くすのき めい

私は生まれつき聴覚障がいがあります。小さい頃から歌やダンスが大好きですが、上手く音程をとることができません。なので足元から伝わる振動で曲のリズムや雰囲気を楽しんでいます♪

作品名 MEI's SONG ~私の想い~

この曲には自然を大切に、人や動植物全ての命が共に笑顔で生きる。障がいなどの差別や生きづらさをなくしお互いの個性を認め合う。そんな素敵な世界になりますようにという祈りを込めました。笑顔は世界の共通語！

応募時のコンセプト



P9 すみれが舞う 川内淑礼

開催日 11.1 2 午前・午後

すみれがまう かわちすみれ

川内淑礼 10才 創作日本舞踊 振付・作詞作曲 「ぼたぼたと 紫陽花光る 江戸の庭…淑礼」私は日本が大好きです。豊かな自然、伝統、優しい人達。そして着物やお扇子。そんな日本の良さを守るために私の世界観を表現したいです。

作品名 春夏秋冬…命の光

日本の素晴らしい自然があるから春夏秋冬が生まれました。私も冬という季節に生まれ、命が始まりました。舞台を見てくれた人のお陰で、私は命の光を見つけました。ご縁を繋げてくれた人に、この作品を届けたいです。

応募時のコンセプト



P10 豊永 彩理乃

とよなが さりの



開催日 10.18 土 午前・25 土 午前・午後



作品名 水の精の舞

森を育む水。時に優しく時に恐ろしく、刻々と変化し続けています。コンテンポラリーも同じこと。水の音、自然の囁きに耳を傾け、身体を委ね、一期一会の表現・創造の可能性を一緒に見つけていただけると幸いです。

応募時のコンセプト



P11 古三津子ども虎舞

ふるみつ こども とらまい

開催日 10.19 日 午前・午後



宮前地区に伝わる伝統「虎舞」です。虎の油単に入り鉄砲を持った勢子との戦いを表現します。日々の練習を重ね、厳島神社の秋祭り奉納、地区回り、施設訪問、伝統文化フェスタなど様々な場所で、披露しています。

作品名 古三津子ども虎舞

慶長2年豊臣秀吉の朝鮮出兵に古三津地区兵も出征。山中で虎狩りを行い秀吉に献上し大変喜ばれました。森の中での虎と人の狩りは命と命のせめぎ合いで神聖的な神事となり現在も古三津地区で舞い続けられています。

応募時のコンセプト



P12 みあきバレエ研究学園

みあき ばれえ けんきゅうがくえん



開催日 10.18 土 午後



本教室は成長に欠かせない柔軟性・音感・表現力を年齢やレベルに合わせたカリキュラムで楽しくレッスンしています。基礎を大切に美しい姿勢や礼儀も身につけられます。子供から大人まで仲良くアットホームな教室です。

作品名 ①トマトのおはなし ②No Ballet No Life

森に光や水が必要のように私達にとってバレエは光や水と同じで生きる喜びと力。踊ることの大切さをNoBalletNoLifeで表現します。トマトのおはなしは太陽や雨に見守られ芽を出した可愛いトマトのお姫様が踊ります。

応募時のコンセプト



アドバイスチーム：プロフィール

敷村 一元

しきむら かずもと

えひめこどもの城園長。子どもと保護者の声に耳を傾け、子どもが安心して様々な遊びに取り組めるようなサポートを続けている。また、PTAや公民館、子ども会などでコミュニケーションワークショップ、劇団「夢邪気」の公演、表現あそびワークショップなど、地域と子どもを繋ぐ活動を幅広く実施。

中村 和憲

なかむら かずのり

作曲家・音楽ディレクター。作曲家として「この世界に元々流れている音楽を見つけること」を大切に、舞台芸術をはじめ多くの楽曲制作に携わる。これまで延べ600校を超える学校・地域で講演やワークショップを重ね「一人ひとりの未来を輝かせるために」をテーマに命の意味とそれを輝かせる素晴らしさを分かち合っている。



受賞作品マーク



知事賞



砥部町賞



えひめこどもの城賞



特別賞

空間表現作品 [アート作品]

全12アーティスト / 13作品



A1 伊予くじら児童クラブ

いよくじら じどうくらぶ



伊予くじら児童クラブは、海と山に囲まれた環境にあります。学年を超えた関わりの中、のびのびと活動し、自分達が『やってみたい』ことにチャレンジしています。今回は郡中小学校に通う3年生、3名で制作しました。

作品名 森のなかのすてきなおかしのいえ

森に住む動物達が、虹色のペロペロキャンディや、色んなお菓子を食べてみると、体の色が虹色に。それが動物達は楽しくて、皆で仲良く森で暮らしました。再生をイメージし、廃材を用いてお菓子の家等を制作しました。

応募時のコンセプト



A2 愛媛県立伊予高等学校 美術部

えひめけんりつ いよこうとうがっこう びじゅつぶ

私たち伊予高校美術部は、普段は油絵や水彩、イラスト、立体、デッサンなど個々の制作に取り組み、地域の祭り等にも参加しています。

作品名 いのちのはな

この作品は、広大な森の中、もしかしたら私たちが知らない場所でひっそりと暮らす命があるかもしれない、あったら嬉しい、という想いから始めました。大きなハートの中で暮らすこびとたちを表現しています。

応募時のコンセプト



A3 愛媛県立松山東高等学校 美術部

えひめけんりつ まつやまびがしこうとうがっこう びじゅつぶ



こんにちは。松山東高校美術部2年生です。美術部の中でも特に個性の際立つ2年生3人。好みや得意ジャンルも異なる3人が「苦しんで描く」の精神の元、独創的でユーモアあふれる作品を作り上げました。

作品名 虹色

母なる森の大地には「森のいのち」に欠かせない生き物がいます。この生き物は、枯れ葉や枯れ草、土などを食べて地中で暮らし、地上に現れては、森を栄養豊かにして森に幸運をもたらす虹色のうんこをします。

応募時のコンセプト



A4 大西 朝陽

おおにし あさひ



松山市立垣生小学校5年生の大西朝陽です。こどもの城はよく遊んだ大好きな場所です。スワンやボブスレーやバス、こどもの城全体のことを思い浮かべながら楽しく作品を作りました。たくさんの人に見て欲しいです。

作品名 風の鳴き声

びゅうっと風が吹いて木がざわざわと音を立てたとき、風の鳴き声でした！森は生きている!と感じました。そして、風を目で見れる風車を作りたいと思い、風が運ぶいのちとして側面にはたんぽぽを描きました。

応募時のコンセプト



A5 木原 美葵 【制作ボランティア】 川本 芽衣乃 / 永井 華 / 森 小春
きはら あおい

愛媛県立松山南高等学校砥部分校のウッドクラフト部です。自然素材を使うため、顧問の先生の山で竹を採ったり、普段は木材を加工したりして食器や小物、椅子等を作ったりしています。和気あいあいとした良い部活です。

作品名 命の息吹

カラフルな花やオブジェで森の命の力強さと鮮やかさ、個性を表現。見上げると迫力があるが、横や上から見るとまた印象が変わる。あなたはどんな「命の息吹」を感じますか。

応募時のコンセプト



A6 喜安 亜衣
きやす あい

愛媛県立松山南高等学校普通科の三年生です。美術部に所属しています。「遭遇」をテーマに作品を制作しています。

作品名 あいさつ

私たちの知らない何者かが、私たちに手を振っています。気が付いていないだけで、私たち人間の知らない場所でたとえば深い森の奥で一、彼らはもう私たちに会う準備をしているのかもしれない。

応募時のコンセプト



A7 薦田 菜七子/薦田 宗侑/薦田 悠生
こもだ ななこ / こもだ そうすけ / こもだ はるき

私たちは東温市の小学4年・3年・年中の3姉弟です。自然の中で遊んだり、体を動かしたりすることが好きです。お絵かきやもののづくりも大好きです!アート活動を通して、色々な人とつながることができてうれしいです。

作品名 にじのどんねる

色々な色のタフロンテープをつるして、にじのどんねるを作りました。パッと生まれてパッとなくなるにじにも一瞬のいのちがあります。見え方も人それぞれです。光と風で作品が変化するところを体感してください。

作品名 森のじかんわり

森のどうぶつたちがどのようにすごしているかを「いのしし」をメインにして作りました。時計をイメージして時間わりを表しています。害じゅうといわれるいのししにも楽しい一日の生活があることに注目してください。

応募時のコンセプト



A8 森林の牧場
しんりんの ぼくじょう

作品は藤森晴希がデザインし、牧内レオ、平林慶士と3名で協力して制作しました。令和7年度エクセラン高等学校美術科彫刻・工芸専攻の3年生です。

作品名 再度、芽吹く

急速な発展で枝を失い動物たちが去ったが、雨風を凌ぎ朽ちた幹には土壌生物の力で新たな命が芽吹いた。森のいのちの力強さや命のつながりをテーマに考えた。

応募時のコンセプト



A9 武智 衣代 【制作ボランティア】 井上 結花 / 石田 澄恋 / 中野 萌衣
たけち いよ

愛媛県立松山南高等学校砥部分校のウッドクラフト部です。普段の活動では、木でカトラリーを作ったり、工房見学に行ったりしています。みんななかよしです。

作品名 命のなかに

この作品は、実際にフクロウの中に入って森の命について考える体験型のアート作品です。ぜひ、この作品を通してゆっくりじっくり森の命について考えてみてください。

応募時のコンセプト



空間表現作品【アート作品】 全12アーティスト / 13作品

A10 中島 拓巳
なかじま たくみ

中島拓巳、小学4年生です。5年前に東京から引っ越してきました。好きな食べ物は「ピーマン」、好きな動物は「ゴリラ」です。工作が好きで芸術祭にチャレンジしました。ゴリラのように力強い作品を作りたいです。

作品名 いのちのトンネル

太陽は命のかたまりです。一人では光れない月は太陽の力を借りて光っています。ひっそりと、でも力強く光る姿が本当に生きているみたいです。12の窓に月の満ち欠けを表現して、生きているかのようにできました。

応募時のコンセプト



A11 二宮 かのん
にのみや かのん

私の名前は二宮かのんです。松山市立石井小学校の6年生です。私は、絵を描いたり何かを作ったりすることが好きです。

作品名 個性のクラゲ

人間は個性や見た目などが違います。森にも同じように個性があります。個性があるのは命があるから。そこで私の中では一番色々な個性があると思うクラゲで森の命というテーマに合っているなと思い作品を作りました。

応募時のコンセプト



A12 三浦 こころ
みうら こころ

松山中央高校2年美術部所属。

作品名 森と生きる手

人と自然の共存をコンセプトに、愛媛の豊かな森や大地と共に生きる手をイメージして作りました。本物の土や植物を使っており、アサガオやハーブなどを植えています。

応募時のコンセプト



制作アドバイスチーム：プロフィール

隅川 雄二

すみかわ ゆうじ

up to you主宰、イメージビルダー。イメージを二次元化し、作り上げるテクニカルイラストレーター。道後オンセナートでの作品発表や、とべ動物園「3Dアート動物園」などを手掛ける。

二宮 敏

にのみや さとし

NINO INC. 代表。クリエイティブディレクター。国内外のアーティストの創作活動に伴走し、プラン実現のサポートをする、アート制作のプロフェッショナル。



お問い合わせ えひめ愛顔の子ども芸術祭事務局 TEL.089-963-3300
〒791-1135 愛媛県松山市西野町乙108番地1 FAX.089-963-4990

art venture ehime
愛媛県 × 東京藝大 / art venture ehime



公式サイト

【主催】愛媛県 【運営】えひめこどもの城(伊予鉄総合企画株式会社)

えひめ愛顔の子ども芸術祭 2025

GUIDEMAP

空間表現作品 [アート作品]

- A1 森のなかの
すてきなおかしはいえ**
伊予くじら児童クラブ
- A5 命の息吹**
木原 美葵
- A8 再度、芽吹く**
森林の牧場
- A12 森と生きる手**
三浦 ころこ
- A2 いのちのはな**
愛媛県立伊予高等学校 美術部
- A6 あいさつ**
喜安 亜衣
- A9 命のなかに**
武智 衣代
- A3 虹色**
愛媛県立松山東高等学校 美術部
- A7-1 にじのトンネル**
薦田 菜七子/薦田 宗侑/薦田 悠生
- A10 いのちのトンネル**
中島 拓巳
- A4 風の鳴き声**
大西 朝陽
- A7-2 森のじかんわり**
薦田 菜七子/薦田 宗侑/薦田 悠生
- A11 個性のクラゲ**
二宮 かのん

身体表現作品 [パフォーマンス作品]

- P1 萌動(ほうどう)**
愛媛県立伊予高等学校 書道部
開催日 10.19 日 午後
- P6 パルクールパフォーマンス**
EHIME Mixing Park CK
開催日 10.18 土 午後
- P11 古三津子ども虎舞**
古三津子ども虎舞
開催日 10.19 日 午前・午後
- P2 VIVA VIVA HOJO**
愛媛県立北条高等学校 吹奏楽部
開催日 10.18 土 午後・19 日 午前
- P7 どんどこ**
小野日吉神社獅子舞保存会
開催日 10.18 土 午前・午後
- P12 ① トマトのおはなし
② No Ballet No Life**
みあきバレエ研究学園
開催日 10.18 土 午後
- P3 とともにいきる**
愛媛県立松山工業高等学校 吹奏楽部
開催日 10.25 土 午前・午後
- P8 MEI's SONG ~私の想い~**
楠 萌生
開催日 10.26 日・11.2 日 午前・午後
- P4 感謝**
愛媛県立松山南高等学校 吹奏楽部・コーラス部
開催日 10.19 日 午後
- P9 春夏秋冬…命の光**
すみれが舞う 川内淑礼
開催日 11.1 土・2 日 午前・午後
- P5 松聳手話小鉢**
愛媛県立松山聾学校
開催日 10.18 土 午前・午後
- P10 水の精の舞**
豊永 彩理乃
開催日 10.18 土 午前・25 土 午前・午後

イベント情報! 期間中、さまざまなイベントも開催!!

- 10.18 日 オープニングイベント** 15:00-16:00
子どもたちの作品紹介と優秀作品の表彰が行われます!
[場所] あいあい児童館 多目的ホール
- 10.19 日 アートワークショップ** 10:30-12:00
10.25 日 「つなげる つながる」 13:00-14:30
参加者同士でつながるアートワークショップ!
[場所] 19 日:多目的ホール 25 日:研修室
- 11.1 日 ハッピー☆ハロウィン2025** 10:00-16:00
「トリックオアトリート!」合言葉を唱えらるとお菓子がもらえる!
仮装をしてハロウィンをみんなで楽しもう!
[場所] 全園内
- 10.18 日 シンボル作品
公開制作ワークショップ** 11:00-14:30
芸術祭のシンボルとなる日時計をみんなで作ります!
[場所] 花の丘 [定員] 10名 当日空きがあれば参加可能! 事前申込制
- 10.26 日 「命の鼓動を奏でよう!」** 10:30-12:00
オリジナル楽器作りやICTを使った表現を通して、自由な音楽を楽しみ“自分らしさ”を表現!
[場所] あいあい児童館 多目的ホール 事前申込制
- 10.18 日 ハブニング緑日** 13:00-15:00
子ども達が運営するゲームなどの楽しい屋台にお越しください!
[場所] 芝生広場 ※雨天時は、あいあい児童館内
- 11.1 日 みんなで変身!!アートパレード** 10:00-12:00
手作りの布や装飾で変身し、ファッションショーやパレードを開催!
[場所] 芝生広場 ※雨天時は、あいあい児童館内
- 11.2 日 小さなキャンパスに絵を描こう** 13:00-15:00
「森のいのち」である木のキャンパスに自由に絵を描き、子どもたちの想像力と輝きを形にするワークショップです!
[場所] あいあい児童館 中3階 研修室 事前申込制
- 10.19 日 「森のとりで」でPIZZAを作ろう!** 10:30-13:30
手作り段ボールかまどで焼くオリジナルピザと、竹に巻き付けて焼くツイストパンづくり
[場所] 森のとりで 事前申込制
- 11.1 日 デジ森サウンドラボ** 15:00-17:00
えひめこどもの城等で録音した自然の音をリミックス!
子ども達とプロによる演奏をお楽しみください!
[場所] 芝生広場 ※雨天時は、あいあい児童館 多目的ホール



同時開催!
連携
プログラム

art
venture
ehime
fes 2025

アートで愛媛を楽しむ17日間
アートベンチャーエヒメフェス2025
2025.10.18 SAT - 11.3 SAT

愛媛県内4エリア、8ゾーンを会場に、アーティストが地域の人々とともに作りあげた作品や体験型プロジェクトなど、さまざまな表現を体感できる参加型アートフェスティバルです。
「ここにある豊かさ」をテーマに、国内外24組のアーティストが、ここにしかない作品を展開します。
アートを通じ、愛媛を楽しむ17日間のアートフェスティバルにぜひ足をお運びください。



公式サイト

参加アーティスト

アグネス吉井

Aguyoshi

作品名 こどもごころでからであそび

[体験型プロジェクト]
10月18日(土)~11月3日(月・祝)
[ワークショップ]
10月18日(土)・11月1日(土)・2日(日)



坂井 存+TIAR

Zon Sakai + TIAR

作品名 あなたの重い荷物はなんですか?

[体験型プロジェクト / パフォーマンス]
10月18日(土)・10月19日(日)



FÖRNE

フォルネ

作品名 森のかげらミュージアム

[体験型プロジェクト / ワークショップ]
10月26日(日)・11月3日(月・祝)



MISOSHITA

ミソシタ

作品名 Find a Spirit Beast in EHIME

[体験型プロジェクト]
10月18日(土)~11月3日(月・祝)

